

10月30日現在 仲間ふやし180人、増資1,170万円

## たすけあいの会



【網戸を掃除する活動会員さん】

10月18日、己斐上支部で初めてのたすけあいの会の活動がありました。前は、二階にあるセミダブルベッドの処分でしたが、広島市の「安心サポート制度」を利用するというアドバイスをすることで無事解決することができました。今回の依頼内容は、硝子戸と網戸の掃除でした。事前に現場確認をすると、とても大きなお家



【窓掃除の様子】

で窓も多く、大変な作業となりそうでした。結局、活動会員4人で2時間の活動として、利用者さんにも了解を得ることになりました。しかし、この時点で活動会員の登録は2人のみ。急遽、支部運営委員のメンバーに声掛けしてもらい、新たに4名が登録してくださいました。

活動当日は、年末大掃除さながらの準備と出で立ちで、2時間フルに活動していただき、利用者さんも大満足・大感激でした。その後の反省会では、  
①初めての活動だったので、支部運営委員が活動したが、活動システムが理解できてよかった。  
②大変だったけど、利用者さんから感謝の言葉が聞けて良かった。  
③活動に際しては、事前に活動内容を確認するためのお宅訪問等が必要だと実感した。  
等々確認し合いました。今後もたすけあい活動を希望する組合員さんがおられ、地域になくってはならない活動とするために、活動会員の拡大・利用会員の拡大・活動の宣伝等を今後の課題としました。

## 地域資源のつながいを見える化しよう！

都支部では、2回目のつながりマップづくりに取り組みました。前回の作業から2ヶ月、「どおだったかいのお」「はー忘れたで(笑)」など言いながら作業を開始しました。再度、地域の資源について話し合い、手配りさんや理事・運営委員さん、地域の重要人物や施設など地図に書き込んでいきました。最後にそれら地域資源がどこにつながっているのか、あるいは、つながりたい相手を線で結んでいきました。次回、つながり宣言シートを完成させたいと思います。



【地域の資源を線で結ぶ】

協同組合がよりよい社会を築きます



広島中央保健生活協同組合

